

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和元年度）

1. 施設名等

施設名	大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館	所在地	杵築市山香町大字日指1番地
		電話番号	0977-28-7111
		ホームページ	<a href="http://oita-agri-park.or.jp/">http://oita-agri-park.or.jp/</a>

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(公社)大分県農業農村振興公社 大分市舞鶴町1丁目4番15号 平成28年4月1日～令和3年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 地域農業振興課 TEL：097-506-3582
-------	-------------------	--	-----------------	-----------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成13年4月21日
設置根拠	大分農業文化公園の設置及び管理に関する条例 大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例
設置目的	(大分農業文化公園) 豊かな自然と親しみながら、農業・農村の文化等に関し学習する機会を提供することにより、農業・農村及び自然環境に対する県民の理解を深めるとともに、新しい農業・農村づくりに資する。  (大分県都市農村交流研修館) 都市と農村との交流の促進を図るとともに、農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に資する。
事業内容	(大分農業文化公園) ①農業文化公園の施設及び設備の利用に関すること。 ②農業・農村に係る情報の提供に関すること。 ③都市と農村との交流の促進に関すること。 ④①～③に掲げる事業のほか、農業文化公園の目的を達成するために必要な事業。  (大分県都市農村交流研修館) ①都市と農村との交流に関する研修等を行うこと。 ②農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に関する研修等を行うこと。 ③農業・農村に関する情報を収集し、及び提供すること。 ④交流研修館の施設及び設備の利用に関すること。 ⑤①～④に掲げる事業のほか、交流研修館の目的を達成するために必要な事業。
施設内容	(大分農業文化公園) メイン施設(事務室、物産館、花昆虫館、レストラン、大分県都市農村交流研修館)、みどりの広場、フラワーガーデン、薬草薬木園、果樹園、クラインガルテン、体験農園、コテージ、オートキャンプ場、つばき園、花木園、ピクニック広場、駐車場、電動トラムカー、その他施設(貸し自転車、ボート、大型遊具等)  (大分県都市農村交流研修館) 大研修室、研修室、会議室、和室、手づくり工房、調理実習室
使用料等	【大分農業文化公園：利用料金】 オートキャンプ場利用料：4,200円/泊、デイキャンプ(日帰り)：1,900円/回、 コテージ利用料：10,500円/泊(週末等14,700円/泊)、 クラインガルテン利用料：12,550円/年、ボート：1,000円/30分、 自転車：350円/2H、電動トラムカー：200円/回  【大分県都市農村交流研修館】 大研修室：3,100円/H、研修室：1,300円/H、会議室：850円/H、 手づくり工房：950円/H、調理実習室：650円/H、和室：450円/H、マイク：500円/本
閉館日	毎週火曜日、1月1日(ただし、臨時に休園し、又は休園日に開園することがある。)

4. 目標指標の達成状況

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
年間入園者数(人)	平成28年度	330,000	235,249	71.3%
	平成29年度	330,000	261,490	79.2%
	平成30年度	330,000	239,154	72.5%
	<b>令和元年度</b>	<b>330,000</b>	<b>293,713</b>	<b>89.0%</b>

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修充足率(%)	平成28年度	95	98	103.2%
	平成29年度	95	100	105.3%
	平成30年度	95	99	104.2%
	<b>令和元年度</b>	<b>95</b>	<b>95</b>	<b>100.0%</b>

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修満足度(%)	平成28年度	90	94	104.4%
	平成29年度	90	94	104.4%
	平成30年度	90	96	106.7%
	<b>令和元年度</b>	<b>90</b>	<b>96</b>	<b>106.7%</b>

5. 施設の利用状況

(大分農業文化公園)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	22,977	37,648	8,648	21,602	22,693	25,883	
	平成29年度	30,198	45,074	14,419	17,560	24,156	30,015	
	平成30年度	35,042	34,998	13,026	11,011	20,374	26,506	
	<b>令和元年度</b>	<b>52,387</b>	<b>49,693</b>	<b>11,431</b>	<b>15,923</b>	<b>16,042</b>	<b>28,862</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	24,311	19,901	9,374	7,691	10,434	24,087	235,249
	平成29年度	19,346	26,129	8,295	7,754	6,564	31,980	261,490
	平成30年度	23,354	26,099	6,381	7,783	9,226	25,354	239,154
	<b>令和元年度</b>	<b>34,153</b>	<b>32,725</b>	<b>6,178</b>	<b>9,153</b>	<b>15,794</b>	<b>21,372</b>	<b>293,713</b>

(大分県都市農村交流研修館)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	3,112	8,332	387	762	958	702	
	平成29年度	4,952	12,404	1,658	740	1,996	621	
	平成30年度	6,383	7,023	590	597	917	3,676	
	<b>令和元年度</b>	<b>6,591</b>	<b>8,680</b>	<b>568</b>	<b>1,255</b>	<b>538</b>	<b>3,890</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	7,689	674	756	556	308	809	25,045
	平成29年度	4,848	4,826	838	193	183	809	34,068
	平成30年度	4,759	4,521	680	382	474	2,501	32,503
	<b>令和元年度</b>	<b>764</b>	<b>7,689</b>	<b>482</b>	<b>863</b>	<b>302</b>	<b>5</b>	<b>31,627</b>

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	園内4カ所(物産館カフェ、物産館授乳室前、西管理事務所、東管理事務所)にアンケートを設置し、回収箱にて回収。アンケート協力者向けの花苗プレゼントや公園産農産物等が当たる抽選会を実施してアンケート回収数増加に結びつけた。 また、春のネモフィラ摘み体験や秋のコスモス切り花体験など多くの利用者が気軽に楽しめるイベントで積極的な声かけを行った。
	実施結果	3,393件の回答 ※アンケート項目によって有効回答数の差あり ①来園者の住所(都道府県別)… 「大分県」84.8%、「福岡県」13.9%、「熊本県」0.5%、「佐賀・宮崎・長崎・鹿児島県」それぞれ0.2% (1)来園者の住所(大分県内訳)…「中部」42%、「東部」35%、「北部」20%、「西部・南部・豊肥」それぞれ1% (2)来園者の住所(福岡県内訳)…「北九州市」78%、「豊前市」7%、「築上群」7%、「行橋市」5%、「京都群」3% ②来園者の性別…「女性」62%、「男性」38% ③来園者の年齢…「30代」23%、「40代」15.2%、「60代」14.8%、「10歳未満」13%、「70代以上」12%、「50代」9%、「10代」7%、「20代」6% ④公園利用の目的…「自然観察」42%、「健康促進」14.5%、「イベント」13.9%、「遊具利用」9.5%、「その他」19.5% ⑤利用満足度…「非常に満足」34%、「満足」51%、「普通」13%、「不満」1%、「非常に不満」1% ⑥来園人数…「4～9名」47%、「2名」26%、「3名」20%、「10名以上」5%、「1名」2% ⑦滞在時間…「2時間」64.1%、「4時間」31.2%、「6時間」3.5%、「8時間」1.2% ⑧来園者関係性…「家族」87.4%、「友人」6.4%、「会社・グループ」5.6%、「1人・その他」それぞれ0.3% ⑨利用回数…「初めて」31%、「4～9回」21.9%、「2回」19.5%、「3回」16.2%、「10回以上」11.4% ⑩情報入手先…「インターネット(HP・SNS等)」38%、「テレビ」20%、「友人」15%、「新聞」11%、「情報誌」7%、「チラシ・ポスター」3%、「ラジオ」2%、「その他」4%
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
宿泊場所を増やしてほしい。フリーサイトキャンプ場があればよい。		フリーサイトキャンプ場新設に向けた有識者による現地調査やグラウンド整備、試験的運用を行い、本運用に向けて準備中。
花などの景観が楽しめる場所を更に増やしてほしい。		ネモフィラ以外にもコキア・コスモス・菜の花を定植、栽培したり、ハーブ園やアジサイ園の整備を開始したり、伊藤園と連携した桜の植樹をしたりして、イベントも数多く実施したことで例年以上にマスコミにも取り上げられ大幅な入園者増加・来園者満足度の向上にも繋がった。
子供用自転車があるとよい。		子供用自転車を6台試験的に導入した。安全面に配慮を行いながら、将来的に導入台数を増やしていく方向で運用している。

7. サービス向上に係る主な取組内容

<p>サービス提供体制の強化</p>	<p>(大分農業文化公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ フラワーガーデンやモミジ谷の再整備を行いながら、ハーブガーデン・アジサイ園・コスモス・菜の花ゾーン等の整備・栽培を開始して、四季を通じて楽しめるスポット整備の充実を図った。また、伊藤園と連携し地元民と一緒に陽光桜を30本植樹し、見所整備のみならず、日陰が少ないという利用者要望への対応も行った。</li> <li>○ 地域の農産漁村グループ・商工会・市町村等と連携した取組も幅広く行った。             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)公園オリジナル商品開発・販売                 <ul style="list-style-type: none"> <li>①手作りネモフィラまんじゅう・コキアまんじゅう(農村女性グループ)</li> <li>②手作り焼き菓子(地元商工会)</li> <li>③ネモフィラソフトクリーム・コキアソフトクリーム(地元企業)</li> <li>④ネモフィラ箱菓子・焼酎(地元企業)</li> </ul> </li> <li>(2)6次産業商品の販売コーナー設置                 <ul style="list-style-type: none"> <li>①杵築市「きつきブランド認定品」</li> <li>②大分市「Oita Birth 商品」</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ フリーサイトキャンプ場の試験的運用を行い、アンケート結果を参考に専用進入道路やグラウンド整地等インフラ整備も行った。</li> <li>○ 地域の農業生産者等と連携した農林水産業を支える公園づくりを行った。新鮮産直市も地元自治協議会と連携して開催した。</li> <li>○ 世界農業遺産について、さんふらわあの屋のクルーズ内にて関西地域から大分へ来県する方向向けに七島イについての講義やワークショップを行うとともに、公園のPRも行った。</li> <li>○ 北九州市の大手企業への訪問及び観光案内所等にイベントチラシ送付等公園のPRをかかさず、新たに北九州地区及び福岡地区の情報誌にもイベント情報を掲載して、イベント開催の周知に努めた。</li> <li>○ HPやYoutubeを活用して、開催したイベントや園内の花木等を動画で紹介した。Facebookでも日々公園内の花木状況やイベント等の情報発信をアップし、広報活動を強化している。こういったこまめな情報提供により、テレビ局や新聞社にイベントが取り上げられ告知される機会が多くなり、入園者数の増加にも繋がっている。</li> <li>○ メインターゲットとなる子育て世代のニーズに対応して子供用自転車6台試験的に導入した。安全面に配慮を行いながら、導入台数も増やしていく予定。</li> </ul> <p>(大分県都市農村交流研修館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 予約なしで気軽に参加できる親子体験教室を開催し、参加者からも大変好評だった。</li> <li>○ 施設園芸機器資材展の貸館を初めて開催し、開催月の利用者数増加に繋がった。</li> </ul>
<p>イベント等の充実</p>	<p>(大分農業文化公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 四季を通じて楽しめるスポット整備に特化して、ネモフィラブルーフェスタやコキアフェスタを行い、4月単月の入園者数は平成13年の開園以来最高の52,387人(対前年同月比149%)、10月単月の入園者数は34,153人(対前年同月比146%)となった。報道関係への積極的な訪問活動と情報提供によりメディアに多く取り上げられたことで、SNSでの口コミ効果もあった。</li> <li>○ 県内農業団体と若手の料理人グループと連携し、県産農産物を用いた食の祭典「おおいたベジフルフェスタ」をGWや夏休み等に計4回合計15日開催した。子育て世代を含め幅広い世代が好む料理や郷土料理を52店舗が提供し、期間中前年よりも多い11,532人の来園者に県内農林水産物の美味しさをPRできた。</li> <li>○ 昨年度同様の好評な取り組みを維持しつつ、令和元年度は児童・学生・一般と参加者それぞれの年代に合わせた世界農業遺産散策ツアーを実施するなど農業・農村の情報発信に努めた。</li> <li>○ 昨年度同様の好評なイベントを維持しつつ、令和元年度はガラボン大会やマルシェ等を一層充実させ、閑散期の集客対策として貸しボートの無料乗船サービスや特別営業を行った。</li> </ul> <p>(大分県都市農村交流研修館)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 農業公園ということを最大限に活用し、園内の果樹園を利用した「果樹の栽培方法を学ぶ講座」を初めて開講し、年間を通じての果樹の栽培方法を多くの県民に伝えることができた。実際に圃場にて果樹の生育具合を見ながらの指導で、大変好評だった。</li> <li>○ 各種講座の講師として、農村女性をはじめ、地元の人材を最大限に活用している。農業団体、NPO、県などと連携した研修会や農山漁村女性グループと連携したイベントの開催など、目的に沿った適正な運営も継続して行われている。例えば、地元杵築市在住の方に講師を依頼し「菜膳料理教室」等を開催し、地元食材を使用するなどして地元のPRを積極的に行い、好評だった。</li> <li>○ 人気があり定着している大人向けの講座については、内容を見直しながら実施するとともに、子どもと若い子育て世代に向けた講座の実施と、子育て世代が参加しやすい環境作りに引き続き取り組んだ。</li> </ul>

8. 管理に係る収支の状況  
(大分農業文化公園)

(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入額(A)		181,235	189,025	189,806	180,181
内 訳	県からの委託料	107,145	107,145	107,145	107,648
	利用料金	27,749	31,658	31,196	31,484
	サービス改善提案事業 委託料	1,080	1,080	1,080	1,100
	飲食収入	14,090	15,314	13,782	15,141
	物品販売収入	27,496	30,673	35,006	23,208
	自主事業収入	2,532	2,122	895	100
	その他(自動販売機手数料等)	1,143	1,033	702	1,500
支出額(B)		182,005	189,025	189,806	180,181
内 訳	人件費	75,469	73,556	72,004	69,320
	維持管理費	56,359	58,852	56,440	64,347
	事業費	48,070	52,317	56,889	43,875
	サービス改善提案事業 委託料	1,080	1,080	1,080	1,100
	自主事業費	0	2,122	1,128	458
	その他(他会計振替額)	1,027	1,098	2,265	1,081
収支差額(A-B)		-770	0	0	0

(大分県都市農村交流研修館)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入額(A)		24,438	24,737	24,870	24,538
内 訳	県からの委託料	21,772	21,772	21,772	21,861
	利用料金	757	1,074	990	941
	事業収入	1,909	1,890	2,108	1,736
	その他(受取利息)	0	1	0	0
支出額(B)		24,441	24,737	24,870	24,538
内 訳	人件費	6,231	6,518	6,338	8,225
	維持管理費	13,825	13,710	14,715	13,189
	事業費(研修関係費)	3,794	3,882	3,186	2,455
	その他 (租税公課、他会計振替額)	591	627	631	669
収支差額(A-B)		-3	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況  
(大分農業文化公園)

(単位：千円)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	2,615	4,183	813	3,316	5,741	2,709	
	平成29年度	3,371	5,412	1,781	2,962	5,828	3,657	
	平成30年度	4,114	3,976	1,835	2,103	6,080	3,069	
	<b>令和元年度</b>	<b>4,381</b>	<b>5,742</b>	<b>1,650</b>	<b>2,839</b>	<b>4,549</b>	<b>3,534</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	2,914	2,163	334	305	375	2,281	27,749
	平成29年度	2,319	2,447	286	357	203	3,035	31,658
	平成30年度	3,006	2,911	463	388	410	2,841	31,196
	<b>令和元年度</b>	<b>4,064</b>	<b>2,776</b>	<b>608</b>	<b>348</b>	<b>874</b>	<b>119</b>	<b>31,484</b>

(大分県都市農村交流研修館)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	63	157	47	44	112	52	
	平成29年度	79	177	93	42	158	50	
	平成30年度	70	203	63	20	85	42	
	<b>令和元年度</b>	<b>80</b>	<b>127</b>	<b>63</b>	<b>22</b>	<b>143</b>	<b>76</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	107	40	34	76	7	18	757
	平成29年度	169	139	67	13	4	83	1,074
	平成30年度	115	142	27	11	152	60	990
	<b>令和元年度</b>	<b>48</b>	<b>300</b>	<b>26</b>	<b>46</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>941</b>

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	大分県農業農村振興公社 大分農業文化公園管理事務所 園長(正規1名)							
	公園総務課 班員2名(契約職員2名) 事業研修課 班員6名(契約職員6名)パート16名 施設環境課 班員4名(正規1名、嘱託職員3名)パート15名 農業課 班員4名(契約職員2名、嘱託職員2名)パート4名							
職員数 (H 31.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計	
	2	35	5			10	52	

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県有建築物保全研修会(5月)を受講し、知識の習得に努めた。</li> <li>○ 消費税軽減税率制度の研修会(5月)及び講習会(6月)を受講し、制度変更を把握して必要な知識を身につけた。</li> <li>○ 全職員が事故・苦情時の対応について研修(10月)を受講し、対応スキルの向上に努めた。</li> <li>○ 指定管理施設の利活用促進に関する研修会(11月)及びアンケート個別相談会(2月)に参加し、アンケートの効果的な活用策等について学び、改善を行った。</li> <li>○ 杵築市人権フェスティバル(12月)に参加し、人権に対する意識の向上について努めた。</li> </ul>
防災に関する研修・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消防署指導のもと、防火総合訓練(12月・3月の2回)を実施し、避難誘導や火事の時の対応について、訓練を行った。</li> </ul>
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国安全週間説明会(6月)に参加し、労働災害防止について、学んだ。</li> <li>○ 救急法講習会(1月)を開催し、心肺蘇生法実技及びAEDの取り扱いについて学び、緊急時でも対応できるように訓練した。</li> </ul>